

こども園ウィーク おみこしだより

りす組、うさぎ組、ひまわり組、たんぽぽ組、すみれ組。各クラスの個性豊かな“オリジナルみこし”が出来上がりました。子ども達がどんなイメージや思いをもって制作したのか心を寄せながらおみこしを見ていただけると嬉しいです。

りす組 「秋のタコヤキみこし」

指先を使って、紙をビリビリと上手に破いている姿を見て今回のお神輿は、子ども達が破ったものを貼ったり、手のひら、腕をスタンプして秋の木にしたりしようと思いました。破った紙を大きい段ボールに貼る作業を歌を歌いながら夢中でしていました。赤い屋根には、みんなで作ったたこ焼きを貼り、世界にひとつしかない素敵なお神輿が完成しました。ねり歩きも、紐を引っ張る役を交代しながらかわいい声で「ヨーイヤサ!!」と掛け声もバッチリです。こども園ウィークでも、お家の方と一緒ににおみこしを引っ張る事をとても楽しみにしています。

たんぽぽ組 「みんな大好きお寿司みこし」

子ども達に好きなお寿司を聞いてみると「まぐろ!」「サーモン!」「たまご!」とたくさん名前が出てきました。今回は初めてのグループ制作に挑戦!作りたいお寿司ごとのグループに分かれ、友達と力を合わせながらシャリやネタを作り、色々なお寿司を見て気付いたことを制作に取り入れました。ダンボールをダンボールカッターで切ったり、緩衝材をはさみで切ったりあまり使ったことのない素材にもたくさん触れました。苦戦することもありましたが、「できた!」「次は私がやりたい」とできた達成感を味わう姿、新しいことに挑戦する面白さを感じる姿などがたくさん見られました。子ども達のアイデアたっぷりの食べて美味しい!担いで楽しい!たんぽぽ組のお寿司みこしを是非楽しみにしててくださいね。

うさぎ組 「みんなでわっしょい うさぎみこし」

地域のお祭りに参加した子どももあり、みなでお祭りに興味をもちながらおみこしを作りました。うさぎ組は、大きなうさぎをモチーフに作りました。屋根につけたすずらんテープを一生懸命に裂いたり、折り紙を根気強くちぎったり、指先を使う活動にも夢中で取り組んでいました。子ども達も日ごとに「よーいやさ」と声を出しながら楽しんで制作する姿が見られました。元気いっぱいいうさぎ組の子ども達のようにカラフルでにぎやかなおみこしが出来上がりました。

ひまわり組 「にこにこいっぱいカラフルみこし」

お祭りに行ったことのある子どもの「わっしょいわっしょいって大きいの運んどった!」という発言をきっかけに、おみこしについて話が膨らんでいきました。ひまわり組のおみこしを作ることを提案すると、「みんなのニコニコつけたい!」「お祭りにちょうちんあったからちょうちんもつける!」「ひまわり組やさんやからひまわりもつけたい!」と、たくさんアイデアが出てきました。色を話し合った時には様々な色が挙がりましたが、「虹色にしたらいんじゃない?」という声に、「いっぱい色を使ってカラフルなおみこしにしよう!」と、みんなの意見が一つになりました。「かわいくしたい!」という子ども達の思いがたっぷり詰まったおみこしです。こども園ウィークでは、「よーいやさー!」と大きな声を出しながら担ぎます。ぜひ子ども達と一緒に掛け声をお願いします!

すみれ組

「迫力満点! アイデアいっぱい! すみれみこし」

段ボールとロール紙の芯を組み合わせた時から、「よーいやさ!!」と、張り切って担いでいた子ども達。新聞紙やたまごパック、布、牛乳パックなど、様々な廃材に触れながら、「これは龍の体に使えるぞ!」「この色の布を巻いたらもっと素敵になるんじゃない?」と、すみれ組ならではの発想でおみこしが出来上がってきました。制作の途中には、「段ボール押さえてくわ!」「一緒にはりつけよう」など、子ども同士で力を合わせる場面も多くあり、成長を感じました。完成後は、他のクラスの友達や先生たちにも早く見せたいな!と、園庭を練り歩くのを楽しみにしています。